

はじめに

■本事例集の位置づけ

道路事業における景観デザインは、平成17年に道路デザイン指針（案）において、道路事業の一連のプロセスにおける、道路デザインの原則的な考え方やルール、整備の考え方等が示され、その取りまとめから、近々10年が経とうとしている。

今後さらに、道路のデザインを考える上で、道路空間を再配分するなど、既存道路を有効活用するといった視点や地域との合意形成など、道路景観の整備を実践する上でのポイントを示していくことがより重要と考えられる。

本事例集は、全国の具体の優良事例を用いて、道路整備における構想・計画段階など早い段階から具体の整備に至るまでの、道路デザインのポイントを取りまとめている。この知識を全国に広め、道路管理者だけではなく、道路整備に携わる関係者等も含め、これからの道路景観や賑わいの創出等の検討を行う上での参考資料として、道路デザイン指針（案）と共に活用されることを期待している。

■本事例集の構成

本事例集は、学識・有識者のアドバイス等を活用し整備された全国9つの事例を収めている。その内容は、当該学識・有識者の助言を中心に、地元住民の協力などソフト面も含め、整備を実践する上でのポイントを整理している。また併せて、各種事例に共通する留意事項や重要な視点のみならず、地域特性に応じた特徴的な事例等を題材として、具体的な整備内容や事業の成果、整備効果等も記載している。

本事例集の作成にあたっては、取り組み内容を詳細に把握するため、道路管理者や地元関係者等にヒアリングを行っており、今後の取り組みにおいて参考になると考えられる聞き取り内容を“事業関係者のコメント”として記載している。

なお、本事例集では、各事例の実践上のポイントや事例の成功要因等、各事例が発するメッセージをよりよい理解につなげるため、以下の順に従った構成としている。

【事例集の構成】

- ①事業の全体像を把握するための「概要整理」（各事例冒頭の1～2ページ）
 - ②事業の成功につながった「実践上のポイント」
 - ③事業供用後の「整備効果」
 - ④具体的な整備内容を記載した「具体の整備内容」
 - ⑤各事例の実践を通じて得られた「課題と新たな取り組み」
 - ⑥事業関係者のコメント
-

また、今後の道路整備において、事業関係者等が本事例集を活用する際、予定する事業の立地条件や事業内容等と掲載事例の類似・照応関係等を把握しやすくするため、以下の道路特性と事業特性に基づき、分類整理を行っている。

【道路特性の分類項目】	【事業特性の分類項目】
<ul style="list-style-type: none">・ 郊外道路・ シンボルロード・ 都市内幹線・ 商業・生活系街路・ 歴史系（街道筋等）・ 観光地系（温泉地等）・ 拠点施設（駅前広場等）	<ul style="list-style-type: none">・ 道路線形・構造改良・ 道路空間再編・ 歩行空間整備（コミュニティ道路等）・ 道路修景（舗装美装化等）・ 木材利用・ 沿道環境改善・ 無電柱化・ 道路緑化・ 沿道修景

上記に基づく、各事例の分類一覧を次ページに示す。

表 事例分類一覧

件名	道路特性							事業特性								
	郊外道路	シンボルロード	都市内幹線	商業・生活系街路	歴史系	観光地系	拠点施設	道路線形・構造改良	道路空間再編	歩行空間整備	道路修景	木材利用	沿道環境改善	無電柱化	道路緑化	沿道修景
札幌市創成川通			○					●	●	●	●					
国道4号平泉バイパス	○							●					●		●	
あつみ温泉のまちづくり				○		○		●	●	●	●			●		
東京都行幸通り		○								●	●		●		●	
伊豆縦貫自動車道	○							●			●				●	
長野市中央通り				○	○				●	●	●					
津和野本町・祇園丁通り				○	○					●	●		●			
松山市ロープウェイ通り				○				●	●	●	●			●		●
日向市駅前広場							○				●	●				